

11/14(木) の発表



報道発表資料の配付日時

11/14(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの)</p> <p>江差保健所 保育所 17名 ノロ</p>		
参 考			

報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	江差保健所	

担 当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当:角)</p> <p>電話 (代 表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
--------------	---	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年)11月14日(木) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL: 011-231-4111 (内線 25-506)
FAX: 011-232-2013

令和元年(2019年)11月13日(水)、江差保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和元年(2019年)11月12日(火)に、江差保健所管内の保育所から、複数の園児がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、江差保健所に通報があった。

2 発生の概要

江差保健所管内の保育所の園児17名が、11月7日(木)から11月13日(水)にかけて、おう吐、下痢などの症状を呈し、うち16名が医療機関を受診し、検査及び治療を受け、うち3名が入院した。

3 現在の状況

11月14日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
入院していた3名について、うち2名は回復し既に退院、もう1名は入院中であるが、快方に向かっている。

4 経過

11月 7日(木)～11月13日(水) 下痢、おう吐などの有症者発生
11月 9日(土)～11月13日(水) 医療機関において、有症者のうち10名の便を検査した結果、9名からノロウイルスを確認
11月12日(火) 保育所から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

江差保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、江差保健所においても資料配付を行っています。
報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。
ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ロタウイルスを除く)】

11月14日(木)現在

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
件数(件)	206	210	138	150	179	182	137	114
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,849	2,333

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)